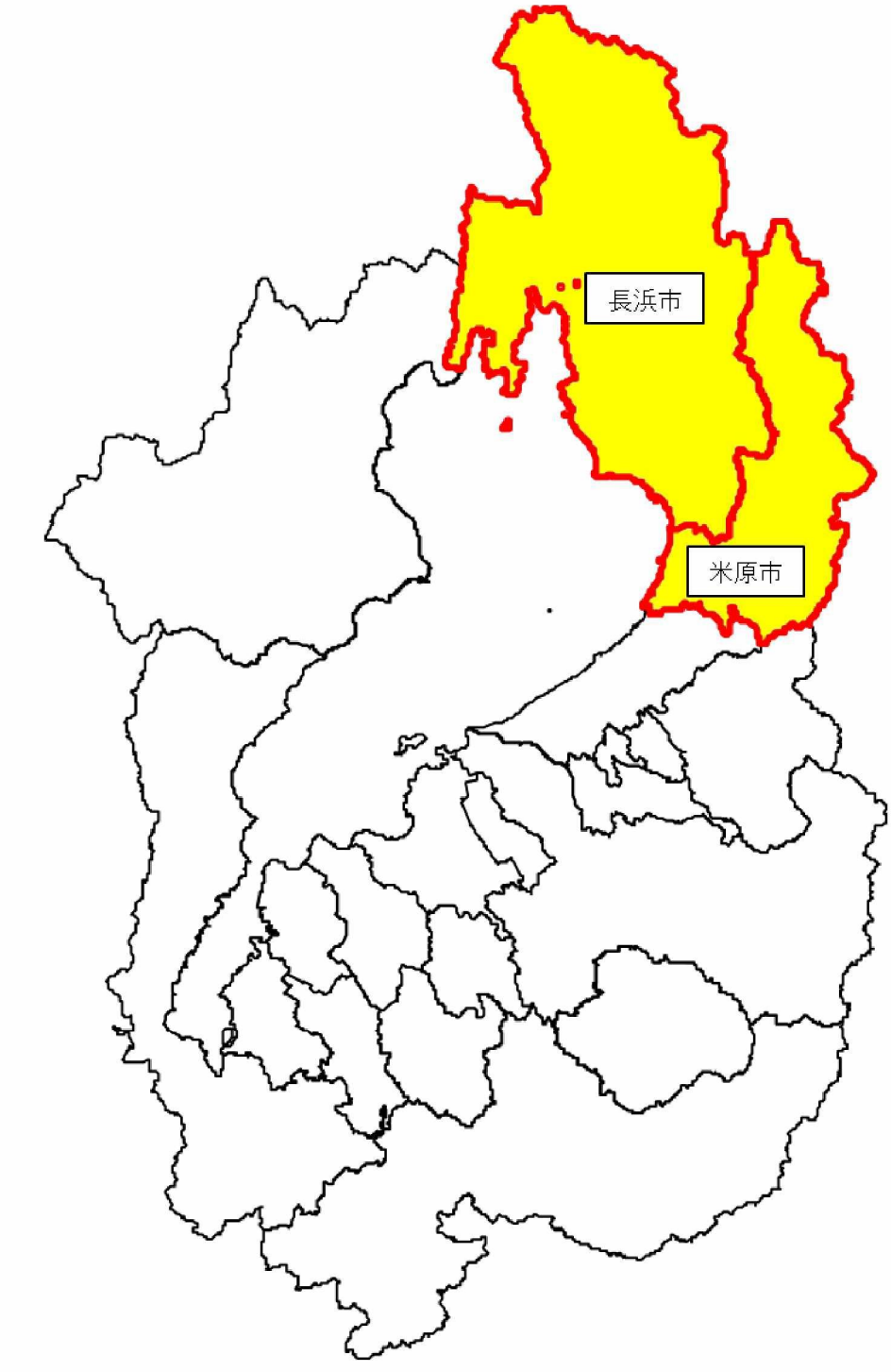
第１　管内の概要

１　管内図

令和 6 年 10 月 1 日現在

湖北健康福祉事務所（長浜保健所管内）



２ 管内の概況

（１）地勢等

管内は滋賀県の東北部に位置し、人口はおよそ１４．５万人、面積９３１ｋ㎡である。

北東は伊吹山地・霊仙などの山々が連なり、西を琵琶湖に囲まれ、姉川・高時川などにより形成された平野が広がっており、福井県・岐阜県と隣接している。

気候は、日本海側気候に属し、冬期の積雪量は多く、なかでも最北部は全国でも有数の豪雪地帯である。

従来は長浜市、旧坂田郡、旧東浅井郡、旧伊香郡の１市３郡１２町からなっていたが、本管内においても市町合併が進み、平成１７年２月に坂田郡山東町、伊吹町、米原町が合併し米原市に、平成１７年１０月に坂田郡近江町が米原市と合併、平成１８年２月に長浜市、東浅井郡浅井町、びわ町が合併し長浜市に、そして平成２２年１月１日に長浜市が東浅井郡虎姫町、湖北町、伊香郡高月町、木之本町、余呉町、西浅井町の６町と合併し、管内は長浜市と米原市の２市となった。

（２）交通

管内の交通は昔から中山道と北国街道の分岐点として重要な地位を占めていた。現代においても、国道８号・２１号・３０３号・３６５号、名神高速道路、北陸自動車道、ＪＲ 東海道本線(琵琶湖線)・北陸本線・湖西線、東海道新幹線など、我が国の幹線道路・鉄 道網が交わる陸上交通の要衝となっている。

（３）産業

産業構造は、就業者では県平均に比べ第３次産業の比率が低いが、第１次産業から 第２次・第３次産業へと移行しつつある。

農業は、米を基幹とした水田農業が展開され、借地型大規模農家や集落営農組織な どの経営体が育成しつつある。工業においては、これまでの繊維産業が伸び悩み、一 般機械・窯業・電気機器等が主要な業種となってきている。商業については、小売業 販売額は県平均から見ると低く、特定の地域を除いては十分な商業集積が見られては いない。

（４）衛生状況

管内の死亡率は、県平均と比べると高く推移している。これは管内の高齢化率が 30.8%と、県平均(27.4%)と比べ高いのも一因とみられる。(令和６年 10 月１日現在)

主な死亡原因をみると、１位が悪性新生物、２位が心疾患、３位が老衰となっていて、これらの三大死因の占める割合が 52.0%となっている。

管内の医療施設としては、長浜市に４病院があり、一般診療所 122 か所、歯科診療所 59 か所とともに地域の医療需要に応えている。